

## 糖尿病教育入院をされる患者様及びご家族の方へ



担当医師

受け持ち看護師担当業剤師

月/日	外来	月日(水)	月日(木)	月日(金)	退院後外来受診	
経過		入院1日目	入院2日目	入院3日目		
目標	<ul><li>教育入院の必要性を理解できる。</li><li>入院の準備が整う</li></ul>	<ul><li>教育入院の目的、内容を理解できる</li><li>実施可能な運動について考えることができる</li><li>生活の問題点を自覚できる</li><li>今までの食生活を振り返り、改善点がわかる</li></ul>	<ul><li>糖尿病がどのような病気かを知り、治療することの必要性がわかる</li><li>生活の問題点を自覚できる</li></ul>	・検査値について知ることができ、自分の病状を理解できる ・生活の問題点を自覚し、生活習慣を見直すことができる ・退院後の日常生活における注意事項が言葉にできる ・糖尿病を継続して治療する必要性が理解できる		
検査処置	<ul><li>・必要時、採血・レントゲン・心電図・検尿を行います。</li></ul>	<ul> <li>・採尿</li> <li>・蓄尿(採尿後より24時間、尿をためていただきます)</li> <li>・便潜血検査が2回分あります</li> <li>・血糖測定(昼食前・夕食前・眠前の3回測定します)</li> <li>・歯科口腔外科の診察があります</li> <li>(入院中にない場合もあります)</li> </ul>	<ul> <li>・採血</li> <li>・蓄尿(引き続き、尿をためていただきます)</li> <li>・血糖測定(毎食前・毎食2時間後・眠前の7回測定します)</li> </ul>	・血糖測定(朝食前・昼食前の2回測定します)	<糖尿病外来> 入院中の検査結果の説明や今後の方針などの説明をします 〈ナース外来> 今後の生活について話をします 〈栄養指導> 退院後の食事の話を聴き、 今後の食事指導を行います	
内服 薬 注射	・指示に基づいたお薬を継続してください	<ul><li>外来で使用しているお薬は基本的に継続となります。</li><li>入院時に薬剤師から現在使用されている内服薬とインスリンを確認させていただきます。</li><li>必要に応じてお薬の説明・指導をさせていただきます。</li></ul>			<ul> <li>く持参するもの&gt;</li> <li>糖尿病連携手帳</li> <li>自己管理ノート</li> <li>SMBG</li> <li>筆記用具</li> </ul>	
食事 栄養	・指示に基づいた平常通りの食事をしてください	・糖尿病食(Kcal)の食事です。 ※入院中は治療食を召し上がっていただいているため、間食はお控え下さい。 ※飲み物も水、お茶、無糖の飲料水でお願いします。				
安静度清潔	・平常通りの生活を送ってください。	<ul><li>病院内は自由にお過ごしください。</li><li>病棟を離れるときには、病棟看護師に一言お声掛けください。</li><li>シャワーは8:30~20:00までの間にご自由にご利用ください。</li></ul>				
検温観察	・平常通りの生活を送って ください ・ 3 陰に際して 医師 素	・検温をします。(体温・血圧・脈拍など) 入院時のみ、座った状態と横になった状態で血圧を測ります。 ・デイルームにて体重・身長測定します。	<ul><li>・本日より、朝起床後ご自身で検温をお願いします。 デイルームにて体重・血圧測定して下さい</li><li>・看護師が糖尿病ファイルを使用し、講義の理解状況を伺い、補足</li></ul>	・ に関係が会然で終になります。		
₹¥₽₽	<ul><li>入院に際して、医師、看護師より説明を行います。</li><li>入院までの経緯や生活状況などのお話をきかせていただきます。</li></ul>	ます。	説明を行います。   	退院手続きや退院後の生活、次回の受診日について説明します。		
糖家家室	*必要物品* お茶碗、履きなれた靴、筆 記用具、メモ帳、糖尿病連 携手帳	してくださ	護師が講義場所までご*集団教室*	*集団教室* 検査値を覚えましょう!(検査技師) 13:30~14:15	生活について、一緒に考えていき は、遠慮せずに聞いてください。	
費用	費用 保険、負担割によって異なりますが、3割負担で約5万円になります。食事、室料、病衣、検査、お薬等によって費用が変わることがあります。詳細は「入退院窓口」にご確認ください。					